



よしどみ ゆりこ  
**吉富由里子** さん

全国小・中学校作文コンクール  
小学校低学年の部  
読売新聞社賞

勉強したり、外で遊んだり、給食を食べたり、図書室で本を読んだり、学校が大好き。



**昨**年、全国小・中学校作文コンクールの小学校低学年の部で読売新聞社賞に選ばれた吉見小学校1年の吉富由里子さんを紹介します。

全国小・中学校作文コンクールは、1951年にスタートした日本最大級の作文コンクールで、今回は、国内外から11,202点の応募がありました。

新型コロナウイルスの感染拡大で小学校が臨時休業となる中、吉富さんは、

会えない友達への思いをつづった「1ねん1くみのみんなへ」というタイトルの作文を、2週間かけて原稿用紙7枚にまとめました。

休業中、家庭での見守りが困難な児童を小学校が預かり、姉と一緒に学校に通った吉富さん。一足早く知った学校生活や友達への思いが作文に込められています。「漢字の勉強を頑張っています。次はどんな作文を書こうかな」と笑顔で話してくれました。



下関市公式アプリ  
**しもまち**

ダウンロードは  
▼こちらから



**最強の情報  
発信ツール  
のご利用を！**



市長コラム  
**希望の風**  
市長の部屋

こんにちは。市長の前田晋太郎です。ついに完成しました！ 職員の提案、構想から2年をかけて生まれた、情報発信アプリケーション「しもまちアプリ」！このアプリを使うと、皆さまの生活に密着した地域の情報を非常に簡単に分かりやすく手に入れることができます。お住まいの地域の学校の行事や、ごみ出しの情報は、種別に色分けされたカレンダーで分かりやすく見ることが出来ます。各地域のまちづくり協議会のトピックスも見ることができ、まち自慢マップで紹介された場所へも、ルート検索を押すとGoogleマップで案内されます。さらには、地域のハザードマップや避難所位置の確認など、災害に関する情報も瞬時に確認でき、あの「防災メール」も自動登録となる優れものなんです！ スマートフォンでしか使えませんが、「市民の手に正しい情報を素早く届ける！」という意味では、最強の情報発信ツールだと確信しています。ぜひご利用ください！

さて、この市長コラムは就任以降、市政情報が市民の皆さまにとって分かりやすく、身近に感じられるものであって欲しいと願い、自分で原稿を考えて、書き続けてきました。これからも、皆さまの温かいご理解ご協力をよろしくお願いいたします！